



Ohnishi Neurological Center

O's News

3

2026

当院での外来リハビリテーションのご案内

総合リハビリテーション科 理学療法士 小栗 淳平

総合リハビリテーション科では、住み慣れた地域で健やかな生活を送り続けられるよう、通院による外来リハビリを実施しております。当院には理学療法士(PT)、作業療法士(OT)、言語聴覚士(ST)の3つの専門職が在籍しており、それぞれの専門性を活かして皆さまをサポートいたします。

●理学療法(PT):動作の改善を目指す専門職

「膝や腰の痛みが取れない」「関節が固まって動きにくい」「以前より歩きにくくなった」といった、体そのものの悩みをお持ちの方が対象です。理学療法士の徒手による治療のほか、電気刺激や温熱といった物理的刺激を組み合わせ、本来持っている動作能力を最大限に引き出します。痛みの改善や動きやすさの獲得、スムーズな立ち上がり、実用的な歩行を獲得できることを目指します。



●作業療法(OT):手先の動きから、心の元気までを支える専門職
食事・入浴・着替えといった日常生活や、料理・洗

濯などの家事、仕事現場における作業でお困りの方をサポートします。理学療法と異なる点は、木工や粘土細工、手芸といった「作業(活動)」を治療の手段として用いることです。楽しみながら指先の細かな動きや集中力を養い、その人らしい自立した生活が送れるよう機能の獲得を目的とします。



●言語聴覚療法(ST):言葉と聴覚の専門職

「うまくしゃべれない」「言葉がでてこない」といったコミュニケーションの悩みを感じる方に対し、専門的な訓練を行います。また、「食べ物や飲み物がうまく飲み込めない(むせる)」という悩みに対しても、お口の動きをスムーズにする練習を行い、安全に美味しく食事ができるようお手伝いいたします。

【外来リハビリをご希望の方へ】

リハビリの開始には医師の診察が必要です。まずは外来窓口、または主治医までお気軽にご相談ください。「まだ、機能の改善を目指せるのではないか」という思いをお持ちの方々に対し、専門チームが全力で対応してまいります。

寝たきりを防ぐ第一歩は“骨の検査”から

北2階病棟 看護師 吉岡 愛華

閉経後の女性は、女性ホルモンの減少によって骨密度が低下しやすくなります。実際に、日本人女性の骨粗鬆症の有病率は60歳代で約30%、70歳代で約37%、80歳代で42%と年齢とともに高くなることがわかっています。

骨粗鬆症になると骨がもろくなり、転倒などの軽い衝撃でも簡単に背骨や股関節が骨折し要介護状態や寝たきりになるリスクが高まります。実際に、骨折は“寝たきり”になる原因の第三位とも言われています。

こうしたリスクを防ぐためにも大切なのが、早めに骨の状態を確認することです。当院では骨塩定量検査を行なっています。測定したい箇所に2種類のX線を当てて実施するため痛みはありません。検査時間は約5分、費用も血液検査1回分程度で可能な検査です。将来の健康を守るためにもぜひ一度、骨密度を測ってみませんか。



接遇CS委員会 の取り組みについて

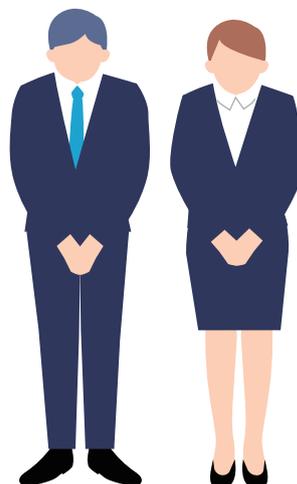
接遇CS委員会 須和田 奈美

接遇CS委員会では、職員の接遇の向上・院内美化の強化に向けて活動を行っています。

接遇の向上を目的にeラーニングを活用した研修だけではなく、外部から講師を招いて研修を行い、また定期的に職員の身だしなみの評価を行っています。その他にも、患者様・ご家族様にも年1回ご協力をいただき、アンケートを実施しています。そしてアンケートの結果を職員へフィードバックし、さらに接遇向上に向けて種々の対策を行っています。

院内美化については、2025年度初めての取り組みで、各部署で清掃や掲示物の点検等を行い環境整備を行いました。この取り組みは、職員が院内全体の環境に意識して目を向けることを目的とし、品質向上を目指しています。

今後も皆様から信頼いただけるよう、接遇の向上・院内美化の強化に取り組んでまいりますので、お気づきの点がございましたら職員へお申し付けください。



二十四節気と七十二候のお話

ガーデンQoo 秋吉 美穂子

3月(弥生) /

春は弥生一。
春のあたたかな陽気に草木が生き生きと育ちます。



2/28～3/4(第六候) 草木萌動 / そうもくめばえうごく

3月4日は日本でバームクーヘンが販売された「バームクーヘンの日」美味しいですね♪ドイツ語で「木のお菓子」、断面が年輪のように見えることから。四季のある日本では、春～夏は勢いよく成長し色も淡い幹、秋～冬は成長も休止して、くっきりと濃い年輪として一年に一本ずつ刻まれます。四季のない熱帯林では年輪がみられないことも一なるほど!



3/5～9(第七候) 蟄虫啓戸 / すごもりのむしとをひらく

静かにゆっくりと春の気配がー。この早春の頃に、10cm程のかわいらしい花を咲かせる黄、紫、白のクロッカス♪花言葉は「切望」「青春の喜び」。春咲きものがクロッカス、秋咲きがああ「サフラン」です。サフランの赤く長い雄しべは「世界一高価なスパイス」としてパエリアやブイヤベースには欠かせません。



遠い山々にがぼんやりと春霞につまれる頃ー。木々の芽がふくらみ、大地も少しずつ緑に。

3/10～14(第八候) 桃始笑 / ももはじめてさく

3月14日はホワイトデー♪バレンタインの「お返し」にチョコレート売り場で選ぶ男性の姿に思わず(^ ^)。お祝い、贈り物にお返しをする日本の風習は、農耕社会で「収穫を分け合う文化」から生まれたといわれます。ちなみに、結婚や入学などの節目にお祝いとして現金を包む習慣は、世界で日本以外にあまり見られないそうです。



3/15～19(第九候) 菜虫化蝶 / なむしちょうとなる

魚偏に春で「鱧(さわら)」。春に旬を迎えますが、「寒鱧」と呼ばれる冬の鱧が脂ものっておいしいと言われます。名前の由来は「狭腹(さはら)」説が有力で、ほっそりとした体型。身は白く見えますが、赤身です。小骨もなく、青魚特有の臭みもない柔らかい食感です。



3/20～25(第十候) 雀始巢 / すずめはじめてすくう

菜の花が咲き始め、ようやくあたたかくなる頃。花の開花を催す雨「催花雨(さいかう)」となる「菜種梅雨」が降り続きます。しとしと降り、「春雨(はるさめ)」ー。あの食べ物の春雨は細くやわらかな雨にみたられ日本で名づけられました。



3/26～30(第十一候) 桜始開 / さくらはじめてひらく

九州から北上をはじめ桜前線、ようやく桜の季節がやってきました。全国に58本ある「標本木」を気象台が観測し、つばみのうち5.6輪が咲くと開花の発表が♪ちなみに、沖縄「寒緋桜」、北海道では蝦夷山桜が標本木になっています。



お彼岸がやってきました。あたたかいお茶と、ぼた餅をいただきます。



さやえんどう

若緑色の「さやえんどう」、その香りと甘い豆は春のやさしい味わいです。中央アジアから中近東原産で、江戸時代中旬日本に渡ってきました。柔らかくさやごと食べる「絹さや」、さやえんどうが少し成長し、中の豆が未熟うちに豆を食べるのが「実えんどう」「グリーンピース」というわけです。そして、実もさやもおいしく食べようと改良されたものが「スナツエンドウ」です。茹で時間の目安は、1分30秒＝歯ごたえしっかり、2分＝甘みが引きたちやわらかい。茹でた後、冷水にさらすと色あざやかに♪



外来担当医表

〈血〉血管内治療 〈顔〉顔面の痛み・けいれん 〈FUS〉集束超音波治療

		月	火	水	木	金
1診 【予約制】	午前	高橋〈顔〉	大西(宏)	久我	茶谷	三好
	午後	高橋〈血〉	大西(宏)〈血〉	久我	茶谷	三好
2診 【予約制】	午前	前岡	岡本	角田	富士井	酒井
	午後	前岡	岡本	角田	吉村	—
3診 5診	午前	担当医	担当医	担当医	3診 佐藤	担当医
	午後	担当医	担当医	担当医	3診 佐藤	担当医
6診 【予約制】	午前	—	—	—	吉村	担当医〈血〉/麻酔科 鈴木
	午後	脊椎・脊髄外来 山本	脊椎・脊髄外来 山本	脊椎・脊髄外来 山本	平林	脊椎・脊髄外来 山本
7診 【予約制】	午前	脳神経内科 石田	—	脳神経内科 赤谷	てんかん 第4週 田村	脳神経内科 第1・3週 阿部 第2・4・5週 小坂田
	午後	脳神経内科 石田	—	—	てんかん 第4週 田村	脳神経内科 第1・3週 阿部 第2・4・5週 小坂田〈FUS〉

※診察受付時間：月～金 <午前>8:30～11:30 <午後>13:30～16:30 ※毎週金曜日9:20～ 6診 麻酔科 鈴木 (2026.3)
 ※第1・3週金曜日9:30～12:30、13:30～16:30 7診 脳神経内科 阿部

連携協力医療機関のご紹介

No.11

ひまわり診療所

院長：尾崎 進

【認定資格・所属学会】日本プライマリ・ケア学会認定医・認定指導医、日本心身医学会心身医療内科専門医、日本臨床内科医会内科専門医、日本糖尿病協会認定医、日本医師会認定健康スポーツ医、日本医師会認定産業医、労働衛生コンサルタント、日本プライマリ・ケア学会、日本心身医学会、日本心療内科学会、日本臨床内科医会、日本糖尿病協会

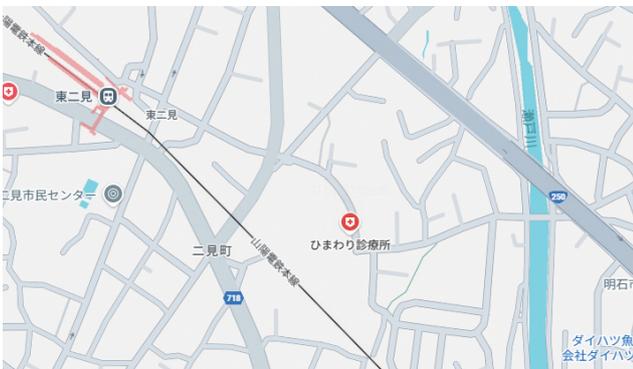
【診療科目】内科

【住 所】明石市二見町東二見183-1

【電 話】078-941-5725

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00～12:00	○	○	○	○	○	○	/
16:00～19:00	○	/	○	/	○	/	/

休診日：火・木・土曜午後、日曜、祝日



尾崎院長からのメッセージ

当院は生活習慣病の治療を中心に、「何でも相談できる地域のかかりつけ医」を目指して、スタッフ一丸となり診療に取り組んでいます。

No.286

さいた整形外科 リハビリテーションクリニック

院長：才田 啓友

【認定資格・所属学会】日本整形外科学会 整形外科専門医

【診療科目】整形外科、リハビリテーション科

【住 所】神戸市西区白水1丁目14-55

【電 話】078-962-8527

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00～12:00	○	○	○	○	○	○	/
15:00～18:00	○	○	/	○	○	/	/

休診日：水・土曜午後、日曜、祝日



才田院長からのメッセージ

運動器リハビリと骨粗鬆症治療を中心に地域の皆さまに寄り添った継続的な診療を行っています。



公式LINE

〒674-0064 兵庫県明石市大久保町江井島1661-1

TEL:078-938-1238 / FAX:078-938-1236 mail info@onc.akashi.hyogo.jp <https://www.onc.akashi.hyogo.jp/>

地域医療連携室 TEL:078-938-1288 / FAX:078-938-0399

発行・編集責任者：理事長・院長 大西 宏之



ホームページ